



広報

かなぎ

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
大字金木字朝日山323
電話 63 2111 内線240



今年も良い年に
なりますように

1994
1

No.333

元旦 午前0時の
金木八幡宮

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

輝かしい新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。昨年中は、皆様方には一方向ならぬ御協力を賜り、誠に有難うございました。昨年はまだ冷夏冷害により

青森県が全国最低の作況指数二八、当町では皆無作がほとんどと想像を絶した米の不作の年となり、非常に残念でした。町といたしましても、芦野公園整備、川倉小学校給食



金木町長 田中勇治

助 役 角 田 昭 次
 収 入 役 鳴 海 義 男
 教 育 長 成 田 勝 義

棟・体育館の建設、運動公園の建設着手、商店街融雪溝の建設、中央公民館大ホール増改築、町営住宅建設など各種事業を順調に行ってきたが、冷害対策においても最大限の対応措置を講じ得たことが何よりであったと思つてゐる次第であります。

金木町発展への課題はまだ多く、より積極的な行政を必要としています。全国的な景気の減退傾向による生活面での影響が心配されるなか、農業、林業、商業、工業とそれぞれの分野において着実な進展を図らねばなりません。特に、部分開放とはいえ、コメの自由化は金木町農業の基本に関わるものであります。農業の安定に向けては一層の努力を惜しむものでなく、平成六年においては野菜集出荷施設を核とした野菜生産の安定化、野菜育苗施設（金木地

平成六年は、これら産業発展のための各種事業実施と同様に本格的な野球場、テニスコートを備えた運動公園の建設、あるいは高齢化社会に向けては「金木町老人保健福祉計画」を策定、デイサービスセンター建設など社会福祉充実のためのサービス供給体制の確立を目指し、具体的計画を表してまいります。

また、一般廃棄物処理場の建設、集會施設など早急な実現が望まれており、これからも社会福祉の充実と町活性化のため気を引締め、全力を傾注する決意であります。

また、芦野公園とともに金木町の特徴である商店街は金木町発展のシンボルとして担ってきました。商店街を中心とした町発展のビジョンにおいても金木川改修事業の着工を控え、大きな期待を持ってゐるものであり、商業振興と工業振興の基盤づくりのため、沢部バイパス道路の建設、嘉瀬・金木間の国道整備等の交通網の整備など、懸案である事業実現が是非とも必要であります。

町民の皆様には、どうか本年も倍旧の協力を賜りますようお願い申し上げますとともに皆様にとって今年がより良い年でありますよう衷心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



副 議 長	白川豊則	野宮一穂	吉田俊逸	桑田茂	三員 湯春樹	対員 馬兼正	田員 中豊蔵
-------------	------	------	------	-----	--------	--------	--------

謹んで新春の お喜びを申し上げます

町議を代表して

金木町議会議長 小田桐喜吉



議	古川哲雄	加藤卓爾	吉崎正光	竹内武六	伊藤清慈	沢田茂
---	------	------	------	------	------	-----

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

町民の皆様には、日頃から町政に対する暖かい御理解と絶大な御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

御承知のとおり、昨年は大正九年以来の歴史に残る大冷害に見舞われ、農家でありながら飯米を買わなければならぬという状況に至りました。

また、現在の社会情勢は、国際化、高齢化等が急速に進行しつつあります。このような時に当り、金木町においても克服すべき多くの課題を抱えており、行政需要はその量質ともますます複雑多様化するなど、まことに厳しいものがあります。

私も議決機関といたしましては、より豊かな住みよい町づくりを目指して、今後さらに創意工夫を重ね、町民皆様がたの御期待に応えるよう決意を新たにしておりますので、どうか本年も相変らぬ御支援、御協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

金木町民憲章

(昭和六十年八月一日制定)

わたしたちは、ひばの香り高い津軽半島の中心地に、祖先が築きあげた歴史と伝統を受け継ぎ、一層の英知と努力を結集し、太宰のふるさと金木町をより住みよくするためこの憲章を定めます。

- 一、ふるさとの自然を大切に、美しい町をつくりましょう。
- 一、心とからだを鍛え、さわやかな町をつくりましょう。
- 一、伝統ある文化を高め、明るい町をつくりましょう。
- 一、きまりを守り、助け合い、幸せな町をつくりましょう。
- 一、働くことに喜びと誇りをもち、うるおいのある町をつくりましょう。



町章

中央の円形は金木の2字を図案化したもので、上部の切割と円形を芦野公園の桜の花弁とみなし、共に咲き共に散る共存共栄の精神を意味する。下部の3枚は翼で金木町を構成する金木、嘉瀬、喜良市の旧町村を表わし一体となって飛躍的發展を遂げることを意図したものである。

(昭和30年3月制定)

謹賀新年

私たち戊年生れ
今年はこんな年にしたい

初夢

成田育子さん(右)
成田恵子さん(左)
藤枝 S 57年生れ



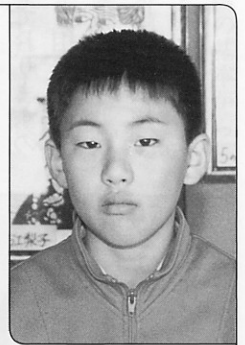
去年は、委員会やクラブなどで、わからない事がたくさんありました。でも、六年生は、やさしく教えてくれました。今年も、私も上級生です。去年の六年生のような、下級生にわからない事は、やさしく、ていねいに教えてあげられるような上級生になりたいです。

(育子)

私は、去年やっと珠算三級に合格し、今は二級の練習をしています。だんだん級が上がるとむずかしくてなかなか上がれません。

今年も、六年生になるので絶対に一級までは進みたいです。もっと上の級をめざしてがんばりたいと思います。

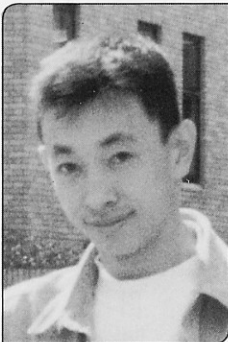
(恵子)



成田収聴さん
上中柏木 S 57年生れ

去年は、僕にとってもとてもラッキーな年でした。それは全校で一番の奴おどりチャンピオンに選ばれてしまい、それに加え今までのくら頑張っても取れなかった版画の嘉瀬大賞にも選ばれてしまった。とっても幸せです。ばらしい年でした。

今年も努力すれば必ず良いことがあると信じています。



吉崎佳仁さん
中山道町 S 45年生れ

戊年生れという事もあり、何事にも懸命に、地域発展の為に務めたいと思います。

それと、私にとって今年も人生において最も記念すべき年であり、所帯を持ち、より明るい家庭作りを目指すために子づくり、二に子づくりと、頑張りたいと思いますので、皆さん、ご支援、ご指導の程よろしくお願いします。

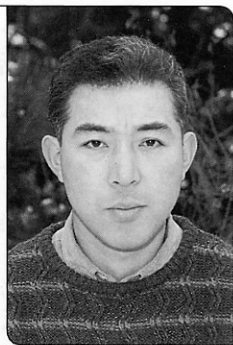


山中美奈子さん
東町 S 45年生れ

成人式を迎え、早四年。二〇歳の頃がついにこの間のような気がします。

働きだすと一年が早く感じられ、このまま二度目の年女を迎えるには寂しい気がして昨年からスキーとテニスを始め、趣味の幅を広げています。

今年も昨年に負けないような一年を迎えたいです。



白川 正さん
蒔田 S33年生れ

我が家では、祖母、父と私の三人が戌年生れです。今年も昨年よりも一層努力して、納得の出来る仕事（室内装飾）をして、一人でも多くの皆様に喜んでもらえるように頑張ります。それに加えて、家族八人が健康で明るい一年が過ごせますように願って居ります。



角田 つねさん
栄町 S33年生れ

光陰矢の如し。気がつけば助産婦としての勤務が、今年で十四年目に入ります。初心を忘れず、心も身体も健康で楽しく働きたいと思えます。また、今年も、自然の恵も豊かで、世の中が平和であれば良いと祈ります。

昨年は思っても見ない稲作の冷害にあい、心いたむ思いでありました。でも、私にとって家族が健康でいられた事が一つもの救いと思っています。今年も年女として平凡な月日を送り、健康に感謝を忘れず、子供たちの成長を見守り良い年にしたと思っています。



秋元 トミ子さん
神原 S21年生れ

人生の後編（成熟期）の日日を実りある一生を夢み、瞑想する今日此の頃ではありますが、今年はその目標に向かっての第一歩を踏み出す年でありたいと夢みつつ、初夢は我が家族を含め、皆様方と和気あいあいと明るい笑顔での生活の一場面をみたいものであります。



原田 寛さん
嘉瀬本町 S21年生れ



今 治郎さん
南本町 S9年生れ

我いぬ年の一九九四年、人生八十の時代の、私の一生の間での第二の人生の踏み台となった今年、初老と言う実感はわかないが、まだ二十代との気持ちをはかれないが、これからの人生の荒波に立ち向かって行きたいと思えます。昨年の不況の嵐を吹っ飛ばすように、大いにハッスルし、現代の若者に負けないように頑張るつもりです。



白川 イヨさん
大東ヶ丘 S9年生れ

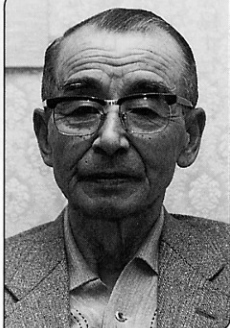
去年は家族に病人が出たり冷害で農作物のできが悪かったり、あまりよい年でなかったです。今年も家族が健康であることを願っています。旅行するのも楽しみの一つですが、何といたって青森にいる孫と会って遊ぶのが一番の楽しみです。

私は十五年前から津軽三味線を勉強しております。夫が津軽民謡が好きなので、それに習って始めました。一昨年来、岩木町津軽三味線フェスティバルに三百五十人の出演に参加したことは一生の思い出になりました。これからも身体が続く限り各地の演奏に参加し、未来に大きな夢をつくりたいです。

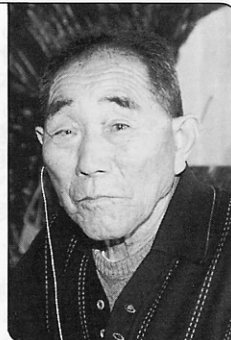


桑田 ツギさん
東岩見町 T11年生れ

昨年は私の所属する「金木野球クラブ」が朝野球県大会で、「古希野球エイジレス青森クラブ」が全国大会で共に優勝の栄光に輝き、記念の優勝メダルを胸にするなど私なりに本当に充実した年でした。年男となった今年も、夢ももう一度を目指して健康に留意しながら大好きな野球を楽しみたいと願っております。

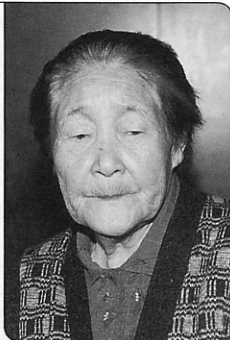


工藤 弥三郎さん
芦野団地 T11年生れ



三湊千次郎さん
上宇田野M43年生れ

青森県で私ぐらいの凧好きはいないでしょう。二、三年前までは助手が三人かかってやっと飛ぶような凧を毎日のように飛ばしたもののけど、最近体が弱くなって病院に通ったりでなかなか凧を飛ばす機会がなくなりました。早く元気になって大きな凧を飛ばしたい。



工藤たやさん
更生部落M43年生れ

去年は体もたいして悪くならないでおいしいものも食べれたし、毎日のように仲間が家に遊びにきて話しをしたり楽しんだからいい年だった。
昔は老人クラブでよく旅行したけど、最近は何もできなくなつたので、今年は早く足をよくして旅行したい。

今年 は 戌 年

今年
の干支は戌——犬

最も人間と古い付き合いをしている動物だといわれています。もともと、野生のオオカミやジャッカルを飼いならしたのが、人間とパートナーを組む始まりとなったようです。

犬の嗅覚は人間の百倍、それ以上で、聴覚も人間よりはるかに良いといわれています。視力は近視ですが、動くもの

には敏感に反応し、方向感覚にも優れています。さらに、リーダーに従う、テリトリ（縄張り）を守るなどの習性をもっているため、人間の良いパートナーとなつてこられた

のでしよう。

この
特長と習性を生かして、犬は人間社会でさまざまな「貢献」をしています。盲導犬や聴導犬、牧羊犬や猟犬、荷物を運んだり車やそりを引いたりする使役犬、番犬や軍用犬、警察犬や救助犬などとしてです。なかには闘犬、やレール用の犬など、娯楽用の犬もいます。最近では、麻薬を探知する麻薬犬として活躍している犬もいます。



この
特長と習性を生かして、犬は人間社会でさまざまな「貢献」をしています。盲導犬や聴導犬、牧羊犬や猟犬、荷物を運んだり車やそりを引いたりする使役犬、番犬や軍用犬、警察犬や救助犬などとしてです。なかには闘犬、やレール用の犬など、娯楽用の犬もいます。最近では、麻薬を探知する麻薬犬として活躍している犬もいます。

一般の方に身近なのは、愛玩犬です。犬の種類は四百種類以上あるといわれています。手の平に乗るようなチワワから、体重百キロを超すセントバーナードまで、大きさも姿もいろいろです。

最近
は、都会では屋外で犬を飼うことが多くなってきました。そして、過密な都会での犬の飼育方をめぐって、近隣公害が問題になっていきます。おりや

さくに閉じ込めることなく、人間と行動をとるに、助け合つて生きてきた時代からみると、犬にとつても住みにくい世の中となりました。ところで、正月の遊びにつきものの「犬棒カルタ」——あの「犬も歩けば棒に当たる」はどういう意味だと思いませんか。本来は「出歩けば災難に遭う」ということです。しかし最近では、歩き回ればチャンスに会えると解釈する人が多

いとか……いずれにしても、今年はいいチャンスをつかみたいですね。

公民館からお知らせ

中央公民館の一部改修工事のため、大ホールは3月末日まで利用できません。誠に
ご不便をおかけします。尚、大ホール以外は通常通り利用できます。

金木町中央公民館 ☎53-3581

伊藤忠吉氏の

福祉基金で歳末見舞

去る十二月二十七日、寝たきり老人や母子・父子家庭の皆さんに、町長はじめ関係職員が訪問し、歳末見舞金が贈られました。

この見舞金は、東京都で会計事務所を開設している金木町出身の伊藤忠吉さんが、昭和六十一年、平成三年に寄附して下さった計二、〇〇〇万円を「伊藤忠吉福祉基金」と

して運用し、この利息と町の福祉にと数々の方、団体が寄附して下さったお金を合わせ、寝たきり老人看護者、愛護手帳所持在宅者、母子・父子・遺児家庭の児童、サントピアホーム、あしの園など一五二人二団体に贈られたものです。

基金の運用は、町の福祉増進のために活用されているもので、見舞金として贈られた

今年もサンタがやって来た

十四日会が子供たちにプレゼント



サンタさんありがとう

去る十二月十六日、十四日

会（会長 田中豊蔵）の皆さんが、町内各保育所・児童館・幼稚園の子供たちにクリスマスプレゼントを贈りました。子供たちに喜んでもらおうと毎年行っているプレゼントは今年で三十回目を数え、赤い服に白いヒゲ、プレゼントの入った大きな袋を担いだ十四日会のメンバー七人が扮すると、子供たちは「あ、サン

のは今回が初めて。見舞金を贈られた皆さんも大変喜んでいました。



見舞金を手渡す田中町長

タが来た。」と大はしゃぎ。一人一人、サンタさんからお菓子の入った袋をプレゼントされました。

子供たちは、プレゼントのお礼に日頃練習している遊戯を披露し、サンタさんから「先生やお父さん、お母さんの言うことを聞いて良い子にしていれば来年もまた来ますよ。」と声をかけられると、「良い子にしますから来年も絶対来て下さい。」と約束していました。

竹内義宜さんに

農林水産大臣感謝状

十六年間にわたり農林水産統計情報業務に協力してきた竹内義宜さんに、農林水産大臣感謝状が贈られました。

竹内さんは、農家経済調査として毎日欠かさず十六年もの間家庭の収入、支出を「日計簿」に記入し統計情報事務所に提出しており、「統計の日」記念事業の一環として感謝状が贈られたものです。



毎日欠かさず家計簿を付けていた奥さんの久美子さんは「家計簿は三十年間付けてきましたので、一日の日課になってしまっています。調査にお役にたててうれしいです。」と喜びを話していました。

芦野公園に ゴミ箱設置



公園内に設置されたゴミ箱

このほど、一般コミュニティ一助成事業（自治宝くじ助成）により、町の特産ひば材を使って作ったゴミ箱が芦野公園内に三十六か所七十二個設置されました。

「公園をきれいに」が目的でありますので皆様の協力をお願い致します。

親子でパッチワークに挑戦



針と糸を持って子供たちも楽しそう

『冬休み親子パッチワーク教室』が、十二月二十七日に

町中央公民館で開かれました。この教室は、中央公民館でサークル活動をしている「パッチワークサークル花もめん（代表 秋田景子）」が、三年ほど前に川倉小学校でパッチワーク成人講座を開いた際、子供たちが興味を示していたため、冬休みを利用して親子で楽しんでもらおうと今回初めて開かれたものです。

この日は三十三人が参加し、中には針を持つのが初めてと言う子供たちもあり、針の持ち方、糸の通し方、玉結びの作り方など裁縫の基本からしっかりと勉強していました。アップリケを作る頃には、隣の子供たちと相談しながら「出来上がりを楽しみます」と針を動かしていました。今後、2回教室を開き、低学年がぬいぐるみ、高学年が巾着（きんちやく）を完成させます。

教室代表の秋田さんは「途中で投げ出さないと最後まで一生懸命頑張ってほしいです。この教室を通してパッチワーク仲間が増え、生涯学習そして町の活性化につながれば」とますます張り切っています。

ふるさと発見



Q・今年は戌年。さくらまつりには闘犬も行われます。この闘犬に出場する犬の種類は何でしょう。



正解者の中から抽選で3名様に素敵な記念品を差し上げます。どんどん応募して下さい。

応募方法

ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ

①クイズの答②今月号のよかった記事③つまらなかった記事④ご意見・ご感想を記入のうえ

〒037-02

金木町大字金木字朝日山323

金木町役場企画室

までご応募下さい。

応募の締切は2月5日当日消印有効。当選者の発表は2月号に掲載します。

12月号の答 斜陽館

当選者は次の3名です。

喜良市 大橋 高太 さん
嘉瀬 神島 美穂 さん
喜良市 大橋 和子 さん

たくさんのご応募、貴重なご意見有難うございます。今回当選しなかった方もこれにめげずどしどしご応募ください。

HAPPY Wedding

かなぎ公民館

ブライダル情報



1993.12.23

新郎 白川博範さん(金木)
新婦 伊藤詔子さん(喜良市)

1993.12.26

新郎 工藤光秀さん(木造町)
新婦 鳴海郁子さん(嘉瀬)

この度めでたく「かなぎ公民館ブライダル」（企画・進行＝事務局「金木町中央公民館」）によりカップルとされた方々をご紹介いたします。

★ご結婚をご予定されている方は、お気軽に金木町中央公民館にご相談下さい。すべて事務局が手配いたします。（TEL53-3581）
また、お二人のお名前と結婚記念日を刺しゅうした豪華桐箱入アルバムの記念品等々たくさんの特典があります。

金木病院カルテ

(95)

せき
咳について

内科医員 三浦彰子



一月に入り、いよいよ本格的な寒さの季節となりました。寒くなると咳がでる、かぜをひいたと病院を受診する患者さんが多くなります。今回は「咳」という症状についてお話ししましょう。

◆咳はなぜでるか
咳は、気道すなわち咽喉頭気管、気管支、肺から異物を排除する生理的な防御反応の一つです。気管支には、線毛と呼ばれる細かいブラシの毛の様なものがあり、絶えず異物や気道分泌物を口の方へと

おし出す働きをしています。排出されたのが痰です。異物が多かったり、異常な刺激があると大切な臓器である肺を守る為に咳がでるのです。温度変化や埃、煙、たばこ、刺激性ガス、細菌の吸入、あるいは気道過敏性が亢進している状態で咳がでやすくなります。

◆咳が出る疾患と対処
気管支炎、肺炎、気管支喘息、結核、肺癌、気管支拡張症等の呼吸器の疾患、その他に心臓や耳、神経の異常や薬の副作用としても咳が出現します。

二週間位で消失する咳はあまり心配は要りませんが、それ以上長く続くような時は、体力の消耗、睡眠・安静の妨害、肋骨骨折を引き起こしたり、何か大きな病気が潜んで

いる可能性があります。又、痰がたくさん排出されるような咳は、鎮咳剤は効き難いし、むしろ止めない方がよい場合もあり、咳の性質によって治療も異なります。高が咳と言えども、頑固な場合は、一度病院での精査をお勧めします。

あなたの善意

ありがとうございます

▼川倉婦人会（会長 浅利信子）
▼藤枝婦人会（会長 外崎せつ）

以上の二団体が川倉小学校に雑巾を寄附して下さいました。
趣旨に沿うよう大切に使用させていただきます。
有難うございました。

ホワイ・メニュー ⑭



●かぼちゃのグラタン

材料（4人分）

かぼちゃ	400g
玉ねぎ	1個
卵	4個
マーガリン	大サジ1
塩	小サジ ¼
① こしょう	少々
ナツメグ	少々
② マーガリン	大サジ2
③ 小麦粉	大サジ2
スキムミルク液	2½カップ
粉チーズ	大サジ1

作り方

①かぼちゃは1cm厚さのくし型に

切り、固めに蒸す。卵は固ゆでして輪切りにする。
②玉ねぎは薄切りし、炒めて①で調味する。
③②でホワイトソースをつくる。（厚手の鍋にマーガリンを溶かし、小麦粉を入れて弱火で炒めスキムミルク液を加えて混ぜながらとろみがつくまで煮る。）
④器に半量の②と①のをせ、残りの②と③をかけ、粉チーズをふって220℃のオーブンで焼く。



食生活改善
推進員の
浅利信子さん

骨粗鬆症を予防するため、カルシウムを効率よくとる料理です。皆さんもどうぞお試しください。

おらほの仲間ついで

パッチワークサークル

花もめん



公民館にプレゼントした「花みずき」の前で

古い布をよみがえらせる

パッチワークサークル花もめん（講師＝秋田景子）は、

結成して今年三年目になり、月二回、水曜日に公民館で針を動かしています。現在三十名のメンバーで十一月の文化祭を目指して頑張っています。

このサークルは、主婦が普段家事におわれている時間をさいて、パッチワークを通じ

仲間の親睦を深め、生涯学習として町の活性化につながるよう活動していく予定です。

昨年三十代、四十代のメンバーが多い中に、おばあちゃんたちが入り、メンバーのみんなが「おばあちゃんおばあちゃん」と

言って縫い方を教えたりしているのをうれしく思います。今では講師である私の方が皆さんに教えられることが多いように思われます。

新しい布だけでなく古着などの布をよみがえらせてみませんか。奥の深いキルト作り、これからもみんなと頑張りた

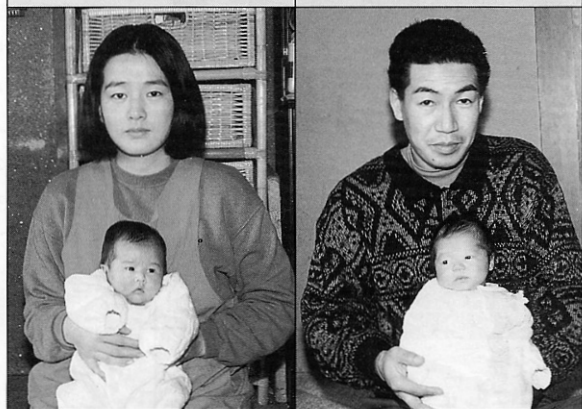
いと思います。皆さんも仲間に入りませんか。問い合わせ 代表 秋田景子

五三―三八二六

はじめまして

ちひろ 千尋ちゃん
11月23日生まれ
体重 3,450g
金木昭和町
木田康之さんの長女
明るく元気に育ってね
(母 由香より)

けんた 兼人ちゃん
12月7日生まれ
体重 3,190g
蒔田
齊藤松男さんの二男
元気でたくましい子に育ってほしい
(父 松男より)



戸籍

籍

の

窓

12月届出分

おめでとぅ

木田 千尋 (康之) 金木
田中 つぐみ (幹人) 蒔田
齊藤 兼人 (松男) 蒔田
今藤 祐太 (道人) 喜良市
秋元 昂貴 (英幸) 嘉瀬
齊藤 光平 (司) 嘉瀬

おしあわせに

其田 洋明 (秀幸) 川倉
石田 はるみ (光夫) 木造町
白川 博範 (常正) 金木
伊藤 詔子 (勇) 喜良市
森本 弘幸 (富雄) 神奈川県
白川 政子 (粕吉) 川倉
木下 春行 (正義) 嘉瀬
山中 弘恵 (宏治) 嘉瀬
三上 信行 (儀悦) 金木
成田 佳寿子 (徳一) 金木
工藤 光秀 (昭三) 木造町
鳴海 郁子 (義男) 嘉瀬
古川 尚宏 (良藏) 喜良市
桑田 真由美 (喜代治) 喜良市

おくやみ

成田 考児 (勝義) 金木
成田 早苗 (年二) 弘前市
山田 萬次郎 (77才) 金木
中村 ツル (83才) 喜良市
吉崎 みゆき (31才) 金木
濱田 勝衛 (78才) 嘉瀬
白川 定義 (71才) 金木
米谷 イヨ (80才) 喜良市
棟方 タミ (80才) 金木
古川 金作 (72才) 喜良市
津島 俊雄 (65才) 金木
工藤 繁次郎 (88才) 藤枝
平川 イマ (87才) 嘉瀬

人口と世帯

	12月末現在	前年同月比
男	6,079人	△ 79人
女	6,707人	△ 90人
計	12,786人	△ 169人
世帯数	3,869	△ 21人